



えぼし

R02.1.14



大垣市立時小学校

保護者アンケート

令和元年度2学期

2学期末の保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。
集計結果と来年度の改善の方向について報告させていただきます。

(1) 確かな学力の定着に関わって

平均は、A:4 B:3 C:2 D:1 として計算

質問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	A	B	C	D	無	平均
1 お子さんは、授業が楽しいと言っている。	[Bar chart showing 19% A, 17% B, 1% C, 0% D, 0% No]						19	17	1	0	0	3.49
2 お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	[Bar chart showing 17% A, 17% B, 3% C, 0% D, 0% No]						17	17	3	0	0	3.38
3 時小教員は、分かりやすい授業や子どもの学力向上に努めている。	[Bar chart showing 22% A, 14% B, 1% C, 0% D, 0% No]						22	14	1	0	0	3.57
4 時小教員は、子どもを適切に評価している。	[Bar chart showing 22% A, 14% B, 1% C, 0% D, 0% No]						22	14	1	0	0	3.57
6 お子さんは、家庭学習を言われなくてもすすんで行っている。	[Bar chart showing 9% A, 18% B, 6% C, 4% D, 0% No]						9	18	6	4	0	2.86

[改善の方向]

- ・ 概ねよい評価をいただきありがとうございます。授業の楽しさや分かりやすさの点で、児童が主体的に意欲的に学べる授業形態や少人数を生かした指導方法の工夫に努め、子どもたちが「できた」「分かった」と言える授業への一層の改善に努めて参ります。
- ・ 高学年で英語の授業数が増えます。このことに伴って各教科の授業数を確保するために、いくつかの行事を廃止したり規模を縮小したりしますので、ご理解ください。
- ・ 夏休みの作品作りの指導をして欲しいとのご意見をいただきました。このことを含め、来年度の夏休みの学習会のあり方について検討します。
- ・ 家庭学習の計画の立て方と内容、意欲付けについて、「家庭学習の手引き」をもとに具体的に指導をしていきます。

(2) 豊かな心の育成に関わって

質問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	A	B	C	D	無	平均
1 お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。	[Bar chart showing 25% A, 9% B, 3% C, 0% D, 0% No]						25	9	3	0	0	3.59
2 お子さんは、仲良く生き生きと学校生活をおくっている。	[Bar chart showing 27% A, 9% B, 1% C, 0% D, 0% No]						27	9	1	0	0	3.70
3 お子さんは、自分にはよいところがあると思っている。	[Bar chart showing 21% A, 15% B, 1% C, 0% D, 0% No]						21	15	1	0	0	3.54
4 時小教員は、子どものよいところを見つけてほめている。	[Bar chart showing 26% A, 11% B, 0% C, 0% D, 0% No]						26	11	0	0	0	3.70
5 時小教員は、子どもの話をよく聞いて相談にのっている。	[Bar chart showing 20% A, 15% B, 2% C, 0% D, 0% No]						20	15	2	0	0	3.49
6 お子さんは、生活や交通ルールなどのきまりを守っている。	[Bar chart showing 14% A, 21% B, 2% C, 0% D, 0% No]						14	21	2	0	0	3.32
10 お子さんは、家庭や地域で「おはよう」などの挨拶をしている。	[Bar chart showing 23% A, 13% B, 1% C, 0% D, 0% No]						23	13	1	0	0	3.59

[改善の方向]

- ・ 概ねよい評価をいただきありがとうございます。より一層一人一人の子ども理解に努め、一人一人に寄り添った指導・支援をして参ります。そして、毎日元期に登校、笑顔で下校できるよう努めて参ります。
- ・ 挨拶について、評価が高くなりました。挨拶だけではなく、返事や発言の声なども大きくしていきたいと考えています。
- ・ 次のご意見をいただきました。こころの花カードなどの子ども達を認め価値付けたりする取組を継続、発展していこうと考えています。また、自分の変容を自覚できるような取組ができないかと考えています。
こころの花カードで、仲間のよさを見つけて、続けてほしい。時には、自分で自分自身のよさを見つけて、自分で自分を褒めてみてほしい。自分の頑張りや自分を認めていけたら自分が幸せになり、自分で伸びていけるのではないかと思います。自分はダメなんだ…という心の回路ではなく、自己肯定感を大切にす心の回路を家庭でも身につけさせたいと思います。

(3)たくましい心身の育成に関わって

質問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	A	B	C	D	無	平均
1 お子さんは、健康な体づくりに努めている。							21	11	5	0	0	3.43
2 お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんができています。							15	19	3	0	0	3.32
3 お子さんは、朝晩歯をしっかりと磨いている。							20	15	2	0	0	3.49
5 時小教員は、子どもの日常生活を適切に指導している。							22	14	1	0	0	3.57

【改善の方向】

- ・家庭での生活習慣づくりについて、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。早寝早起き朝ごはん、歯みがき、うんちについては、継続して取り組んでいこうと考えています。健康な体づくりの最も基本である睡眠時間確保のために「ゲームやスマホの時間」については、特に気を付けたいことです。学校でも指導していきますが、家庭でのご協力もお願いします。
- ・体力について、市の陸上記録会で、他の学校と同じような活躍が見られました。体育の授業、縄跳びやかけっこタイムを中心として体づくりを一層進めていきます。

(4)地域に根ざした学校に関して

質問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	A	B	C	D	無	平均
1 学校は、学校の様子を学校だより等を通して伝えている。							23	13	1	0	0	3.59
2 学校は、積極的に学校公開や授業公開の場を設けている。							23	13	1	0	0	3.59
3 学校は、家庭や地域の声を聞いている。							16	20	1	0	0	3.41
4 時小学校は、地域にとって誇れる学校である。							29	8	0	0	0	3.78
5 お子さんは、地域の行事によく参加している。							14	19	4	0	0	3.27

【改善の方向】

- ・「時小は、地域にとって誇れる学校」と大切に思ったださっているのがよくわかりました。今後とも、地域に輝く学校にしていく所存です。ぜひ、お力添えをくださいますよう、よろしくお願いします。
- ・「学校の様子を学校だより等を通して伝えている」「積極的に学校公開や授業公開の場を設けている」について評価が下がりました。学校ホームページの更新や保護者の方の参観の機会について検討をしていきます。
- ・子ども達が地域行事に参加するには、保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。できるだけご都合をつけてより多く参加されますようお願いいたします。地域行事に参加して「ふるさと時」を大切に思う心情を一層養いたいものです。

(5)その他

質問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	A	B	C	D	無	平均
1 学校は、問題が起きたとき保護者の方と連携して対応している。							21	16	0	0	0	3.57
2 学校は、環境整備に努めている。							18	18	1	0	0	3.46

【改善の方向】

- ・環境整備につきまして、保護者の方や地域の方に除草作業等をしていただき、誠にありがとうございます。今後ともご協力をよろしくお願いします。その他、市からの予算が限られるなか、できるところから改善していきます。
- ・学校として保護者や地域の方々の思いに気がつかないこともございます。どうぞ、子ども達のために声をおかけください。

※その他のご意見から

- ・つけたい資質・能力として、次のものがありました。多くは、学校として考えていることと同じです。同じ方向に学校と家庭が手を取り合って子ども達を導いていけばよいという思いに至りました。来年度の学校経営計画に反映できたらと考えています。
絶対負けないという強い心 生き抜く心 自己肯定感(自信をもつこと、認め誉めてあげてほしい) 英語 読書 他人をほめる力 感謝や思いやりの心 向上心 自分で考える力 仲間と競争しながら互いに高めあう力 興味のあることに向けてつきつめていく力 自分で判断し自ら行動する力 少人数しかできない授業の質、経験 スポーツ全体(ベルアップ) 努力 【くやしい】という気持ちが欠けているのでできないことはすぐあきらめてしまう
- ・次のご意見をいただきました。学校の取組がまだまだ不十分なところがございます。子ども達や保護者に皆様のニーズを伺うなどして、できうる限り寄り添っていこうと思えます。
子ども一人一人によりそってほしい。形ややり方にとらわれず、何が目的かをはっきりさせて新しい指導をお願いしたい。